

# あじさいだより

2019年  
4月号

社会福祉法人晃宝会  
職員老人ホーム  
あじさい園

## 《 2019年度事業計画 》

社会福祉法人晃宝会 理事長

松村圭祐

下記の表が示す通り、「少子高齢化・人口減少」がますます加速する中で、社会福祉法人晃宝会は、それぞれの地域で運営する事業所において、「地域の拠点」「安心拠点」としての役割を果たしていくことを目標とします。老若男女を問わず、地域住民の皆様の意見や思いにしっかりと耳を傾け、共感し理解しあえることが大切であり、より多くの皆様とのつながりを大切に、地域包括ケアの担い手として努めてまいります。2019年度の目標は『力を合わせて笑顔をつやそう』とさせていただきます。

人口推移表 (単位:千人)

	昭和60年(1985)	平成20年(2008)	平成28年(2016)
総人口	121,049	128,084	126,933
15才まで	28,042	17,176	15,780
15才~64才	82,535	82,300	78,582
65才以上	12,472	28,216	34,591

人材育成・外国人技能実習生受け入れ、幅広い世代の就労支援を積極的に推し進め、働きやすい職場環境作りに努めてまいります。多職種連携(チームケア)においては、まず一人ひとりが思いやりをもって相手の立場に立ち、さらにお互いが言葉で伝えあい、聞き合いい、わかちあい、そのプロセスを丁寧に行います。ご利用者が365日24時間、穏やかで安全な生活を維持することは、私たちが責任を持って臨機応変に対応することの連続といっても過言ではありません。そのような中で、私たちが最も目指すべきことは「個人の尊厳を尊重する」、それは人として人を大切にすることです。その方が人生で大切にされてきたことを一緒に守ろうとする気持ちを持ち続けることに意義があります。私たちは人生の大先輩の自立支援を行うという大きな課題に日々チャレンジしています。そのことを忘れず、常に謙虚に学ぶ姿勢を保ち続けます。災害時対応につきましても、今期「太陽光発電と動力発電の併用」を計画し、ハード・ソフト両面からしっかりとサポートできる体制の構築に努めます。緊急時対応についても、引き続き全職員で取り組みます。

口腔ケアについては、歯科医師の指示のもと、歯科衛生士による全事業所のご利用者の口腔ケア、口腔体操等の実施により、口腔内の健康保持に努め、おいしい食事をよく噛んで召し上がっていただくこと、肺炎予防、インフルエンザ予防、ノロウイルス感染予防により一層力を入れてまいります。笑顔は笑顔をさそいます。ご利用者さまの人生は出会った私達職員により大きく左右されることを忘れてはなりません。「職員のみなさん、力を合わせてニッコリ笑顔でまいるましょ。」

# 創立二十三周年記念式典

4月3日、春らしい晴天の中、創立二十三周年式典が開催されました。式典の中で、園歌として大切に歌い継いでおります「あじさいの園」の作詞者、上田しげのり先生よりご挨拶をいただきました。午後は舞踏家の紅小之(こゆき)さん率いる「ゆたか会」による、スコップ三味線、マジックショー、オリンピック音頭など、盛たくさんのイベントを楽しみました。



Nネット土田様 万歳三唱



園長より 感謝のこたば



『祝い膳』



「あじさいの園」作詞者上田しげのり様



スコップがギターや三味線に



宙を舞う不思議な机!



紅小之(こゆき)さん





## 特別養護老人ホームあじさい園

### 『力を合わせて笑顔ふやそう』について

日々慌ただしい現場においても、チームケアに取り組み、一人では成し得ない事を皆で力を合わせて達成します。些細な事でも「力を合わせる」事で、大きな力を発揮し問題解決に取り組みます。

### 『笑う門には福来る』のことわざ通り、笑う事は素晴らしい事で、ストレス解消や免疫力向上の効果があります。たとえ作り笑いであっても、そのような効果はあると言われていますが、ご利用者との関わりにおいては、職員が心から楽しい気持ちでご利用者に接することが大切です。ご利用者は、相手の気持ちを敏感に感じ取られます。日々の生活の中で、ご利用者の思いと職員の思いが温かく行き交い、共に笑って楽しい日々を過ごせる支援を目指します。

### パーソンセンタードケアのために

- ・ご利用者お一人おひとりの尊厳・自尊心を傷つけない援助・支援を行います。
- ・ご利用者、ご家族、職員の思いが実る、「笑顔がふえるケアプラン」を立案します。
- ・認知症をお持ちのご利用者の弱さを支え、強さを活かせる暮らしを支援します。
- ・毎日何か楽しみがあり笑顔でいられるような、アクティビティーの種類や回数を増やします。「ご利用者やご家族からのリクエストにもお応えできる外出レクも企画し、実施します。

### 過ごしやすい空間づくりのために

- ・明るく清潔で、自然の光と風が通り、優しさと思いやりの心が行きかう、心地よい空間と雰囲気づくりを目指します。
- ・整理整頓や清掃においても、チームで協力し合う事で、生活空間をピカピカに出来る様に取り組みます。
- ・笑顔と気持ちのよい挨拶、丁寧でやさしい言葉かけを励行します。
- ・職員は、どなたからも好印象をもって頂ける、清潔感のある身だしなみを心がけます。

### 『職員』という環境を整えるために

笑顔で挨拶、丁寧な対応と思いやりのある言葉かけをはじめとする、ホスピタリティーあふれる、接遇を継続していきます。

### 安心して過ごして頂くために

- ・年間を通じ、感染症予防対策と体調管理に努めます。スタンダードプリコーション（標準予防策）を基に介助前・介助後は手洗いをを行い1ヶア・1手袋を徹底し感染症予防に努めます。
- ・5～6月には食中毒の予防として面会時差し入れの食べ物賞味期限に注意し出来るだけ早めに食べて頂きます。また、毎食前の手洗いを徹底し、食べこぼしや口の周りなど衛生面にも配慮いたします。
- ・職員には、「付けない・増やさない・殺菌する」の予防の3原則を心掛けるよう啓蒙し食中毒の予防に努めます。
- ・7月～9月には、熱中症と隠れ脱水症の予防として出来る限り水分摂取を促し、衣類等による体温調整、空調による室温調整を行います。
- ・1月～3月には、インフルエンザ・ノロウイルス等の感染予防に努めます。流行時期前に、勉強会を行い職員に周知徹底し、マスク着用・手洗いを実施します。もしも感染者が出た場合も、感染が拡大しない様、職員が媒介者にならない様マニュアルに基づいた対応を行います。
- ・また、日頃からトイレ手摺や便座の消毒を行い、清潔保持に努めます。
- ・日頃から居室・車椅子・ベッドの清潔保持に努めます。
- ・新しい介護用品などを試し、「ご利用者が快適に過ごして頂くために有益なものは積極的に取り入れます。
- ・事故防止対策については、引き続き『セーフティーマネジメント（ご利用者の立場からアクシデントを未然に防ぎ、安全を確保する管理体制）』にて行います。
- ・ご利用者に適した器具・機器の提案・提供を致します。
- ・ご利用者の生活の質向上のため、職員が自信と誇りをもって対応し、ご利用者もご家族も満足し、安心して頂ける支援を目指します。
- ・食事箋（食事形態）の変更については、ご利用者の状況に合わせてタイムリーに行えるように致します。
- ・歯科医師、歯科衛生士の助言のもと、ご利用者個々の状態に合わせた口腔ケアを行い、いつまでも美味しくお食事を楽しんで頂けるよう支援します。

### 感染症対策にご協力ありがとうございました

この冬は当施設においてインフルエンザやノロウイルス・風邪等の感染症の流行がなく、無事に桜の季節を迎えることが出来ました。皆様のご協力のおかげと、深く感謝しております。今後は気候をみてホールの仕切を開放し、ご面会時も食堂や居室にお入り頂けるようになりまます。マスクの設置は継続致しますので、必要に応じてご使用ください。手指の消毒は、引き続きご協力お願いいたします。

## 天理教校公学演園高校

3月20日、恒例の雅楽公演が開催されました。あじさい園での演奏は、新2年生、3年生になる学生たちにとつて、春合宿の成果披露の場なのだそうです。彼らが織り成す雅な調べと舞は、観る者に清々しさと勇気を与えてくれます。ありがとうございました。



## お花見

長くて寒い冬が終わり、あじさい園の桜が満開になりました。風がやや肌寒く感じましたが、温かくして園庭へ。「やっぱり春は桜だな」みなさまのお顔もほころびます。



## 4月 行事予定 5月

都合により日程変更となることがあります。



3日(水)	創立23周年記念式典	ゆたか会
7日(日)	音楽療法	
8日(月)	喫茶	
9日(火)	民謡の出前	太郎と花子 14:15~
10日(水)	美杉会(音楽会)	14:30~
11日(木)	松本真理子マリンバ演奏会	14:30
14日(日)	ブレイン体操	14:30~
22日(月)	絵画教室	喫茶
28日(日)	誕生日会(予定)	14:30~

2日(木)	大村桂子ピアノコンサート	14:30~
5日(日)	端午の節句	
8日(水)	民謡の出前	太郎と花子 14:15~
9日(木)	Nネット(介護オンブズマン)	10:00~
12日(日)	ブレイン体操	14:30~
13日(月)	喫茶	
19日(日)	音楽療法	
26日(日)	誕生日会(予定)	